

県営陸上競技場



県営陸上競技場です。
平成19年秋には、
第62回国民体育大会
『秋田わか杉国体』が
行われました。



正面入口のホールです。

秋田杉のモニュメントが皆さまを、
お迎えします。

屋内走路です、天候不順な時や、
冬季の練習に最適です
全長約100メートルです



附属施設の会議室です。

50~60名位まで入る事が可能です



附属施設の屋内練習場です。棒高跳び専用と
なっております。こちらも屋内走路同様天候不
順な時や冬季の練習に最適です。
貸切使用となる為、事前に予約してからの使用
をお願いします



県営陸上競技場(その2)



ロッカールーム
シャワー室です
有料となっております



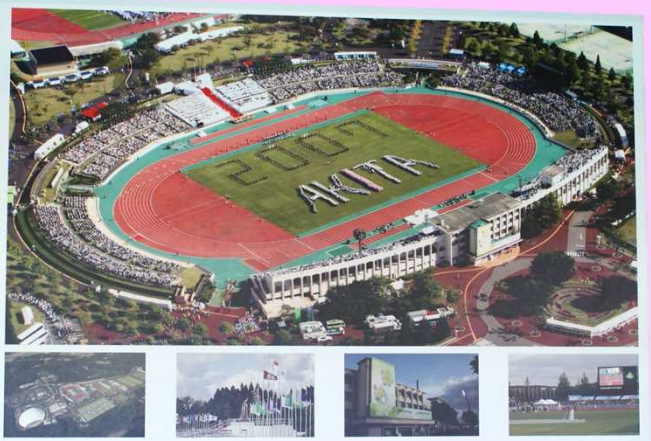
君のハートに位置につけ
秋田わか杉国体

第29回国民体育大会「秋田わか杉国体」は、平成19年9月29日(土)、改定された秋田県立中央公園陸上競技場(主競技場)に大宮(宮内閣)陛下の御臨幸を仰ぎ、開会式が行われました。

「君のハートに位置につけ」の合言葉のもと、秋田県立中央公園陸上競技場は、全国から多くの選手、役員が参加により、9月29日から11日(閉会)まで39競技に熱戦が繰り広げられました。

なかでも、主会場となった県営陸上競技場は、新火行に彩がともされ、豊かな自然に恵まれた会場を全国に発信することができました。

●参加選手総数	27,000人
●大会運営の競技ボランティア	28,000人
●国体旗	27個
●正式競技	37競技
●公開競技	29競技
●スポンサー行事	21行事
●国体旗掲揚式(式典)	9
●日本ソウイ	5
●開会式	6
●大会旗	395
●大会ソウイ	2
●秋田県高等学校の応援	110
●男女総合(50歳以上)単位	110
●女子総合(40歳以上)単位	110



屋内走路側面に平成19年に行われた国体のパネルが飾られています。
機会がありましたら是非ご覧ください。



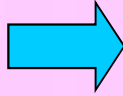
遠くに炬火台がみえます!



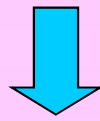
秋田空港がここにありますが



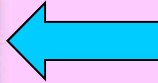
県営陸上競技場(炬火台)



陸上競技場トラックにでました、前方に炬火台が見えます。炬火台まで行ってみよう！



だんだん近づいてきました。あともう少し！



正面炬火台！

この階段をのぼれば到着です。

これは、平成19年に開催した第62回国民体育大会及び第7回全国障害者スポーツ大会で使用した炬火台を移設したものです。人間だからこそ持ち得る知恵と大空に向かう未来をステンレスで表現し、その人間たちを育む自然・大地を秋田杉が支えていることを表現しています。

秋田の代表的な木工技術である「曲げ」を十分活かし、ステンレスアートの芸術性を取り込んだ、秋田ならではの独創的な炬火台です。

杉パネルには杉皮模様と、大地からの水が杉の中を通り抜けるイメージが彫刻されています。



正面斜めからの炬火台です。



後ろからの炬火台です。

